

&mogレポート ～20240729_「Tokyo Food Meetup@+NARU NIHONBASHI」編～

- ・本レポートは2024年7月29日（月）に実施された、Tokyo Food Meetupで議論された内容をシグマクシスの協力のもと、まとめたものです。正確性・確実性を保証するものではありませんので、本資料のご利用に際しては、貴社ご自身の判断にてなされますよう、また必要な場合は、弁護士、会計士、税理士等にご相談のうえお取扱い下さいますようお願い申し上げます。
- ・本資料の一部または全部を、複写、写真複写、あるいはその他如何なる手段において複製することを禁じます。



Tokyo Food Meetup Vol.7 | 生活者／事業者視点のフィードバックを得られる場・共創のきっかけづくりの場・食材のユースケースづくりの場として活用いただいた

実施概要

【テーマ】

Future Food 展示会

【参加者】

商品の展示・プレゼンを行う展示社と、それを回遊する参加社に分かれて実施

展示社：ASTRA FOOD PLAN・アルガルバイオ・
エムサービス・Tastable・Deats

参加社：国分・三越伊勢丹・丸紅・ユニテックフーズ・TOPPAN・セブン&アイHD・
チカバキッチン・食の會・肉鮮問屋佐々木・てん茂・繁乃鮨・料理家三島先生・
Umezootable・マチルダ・COLDRAW・Earth hacks・Z世代生活者2名

【アジェンダ】

- ・ 展示 1st round：生活者／飲食店・シェフに向けて
- ・ 展示 2nd round：原料メーカー・包材メーカー・卸・小売等に向けて
- ・ &mogの活動について
- ・ Networking Time
w/スタートアップ食材×ノンピ様 ケータリング [参加有料]



提供価値

- 展示社には3つの価値を提供
 - 生活者・各事業者(原料メーカー、包材メーカー、給食メーカー、飲食店/シェフ、小売等)の視点から、食材の味や提供形態等についてフィードバックが得られる
 - 共創のきっかけづくり
(実際に、導入や共創に向けた対話が始まった事例も複数あり)
 - ケータリングへの食材提供を通じた食材の新たなユースケース獲得
- 参加社にとっても共創のきっかけづくりの場となった

Tokyo Food Meetup Vol.7～展示社概要

テイスタブル



原料メーカーユニテックフーズの子会社として設立。動物性原料不使用のプラントベースミートブランド“NIKUVEGE”を展開。2022年度、食品産業技術功労賞を受賞

購入▼



ディーツフードプランニング



20年以上の研究で得た独自技術で、こんにやくと食物残渣のおからを掛け合わせた素材を開発・販売するスタートアップ企業。日本の伝統的な食材を技術を融合させたアップサイクルフードで、肉・魚と同じ食感とメニュー展開が可能。

アストラフードプラン



食品乾燥・殺菌装置「過熱蒸煎機」で、「かくれフードロス」を急速かつおいしく粉末化して『ぐるりこ®』に変え、循環型フードサイクルの構築を目指すベンチャー。吉野家HDと製造した「タマネギぐるりこ®」は業務用および一般向けに販売開始

購入▼



アルガルバイオ



東大発バイオテックベンチャーで藻類バイオファウンダリーを構築。100種1260株以上のライブラリーから、藻類由来の新たなサービスを展開。藻類の調味料「algaly」の開発も行う。令和4年度「農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうちフードテックビジネス実証支援事業」に採択／CES2024に出展

エームサービス



業界売上規模2位を誇る給食メーカー。全国の社員食堂等でプラントベースメニューを展開する。業界初となるJAPAN VEGAN AWARDS 2023の企業賞を受賞

&mogからのメッセージ：食領域のイノベーションに携わるプレイヤーの皆様に向けて

7回目となる今回、初の試みとして、食品素材/食品や飲食物の提供を行う企業5社に出展いただき、参加者が自由に展示を見て回れる形式で開催しました。食の製造から販売までのあらゆる立場のプレイヤーに加えて、日本橋の老舗飲食店のシェフ、生活者の方にもご参加いただいた結果、多様な立場からの商品の味や形態に関する感想が交わされ、共創に向けた対話が行われる賑やかな会となりました。また、今回も展示企業様による食材を使ったケータリングも好評でした。

出展くださった皆さまからは、「様々な立場の方々から忌憚ないご意見を伺うことができた」「飲食店での導入に向けた対話ができ」「ケータリングを通じて、自社では思いつかないが商品の特徴が出ているユースケースの発見につながった」といったコメントをいただいております。

今後もTokyo Food Meetupは、ネットワーキングの場としてはもちろん、+αの価値を持ち帰っていただける場として多様な形態を模索していきます。「参加したい」「こんなテーマで開催してほしい」などご希望があれば、是非お気軽にお問合せください！

(&mogパートナー シグマクシス 福本)

